

かさま 社協だより

No.24



編集・発行 2014.8.22

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730

E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



もくじ

- ① 平成25年度事業報告・決算報告・・・2～3
- ② 社会福祉協議会役員の改選・・・・・・・4～5
- ③ 折り紙講座を開催・・・・・・・・・・・・・・6
笠間地区配食サービス
- ④ 和紙ちぎり絵に魅せられて・・・・・・・7
支部(地区)社協運営委員決まる
- ⑤ ボランティアセンターだより・・・・・・・8～9
- ⑥ お知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

人生100年の思いをちぎり絵に描く萩野谷澄江さん(友部地区) 撮影 横堀

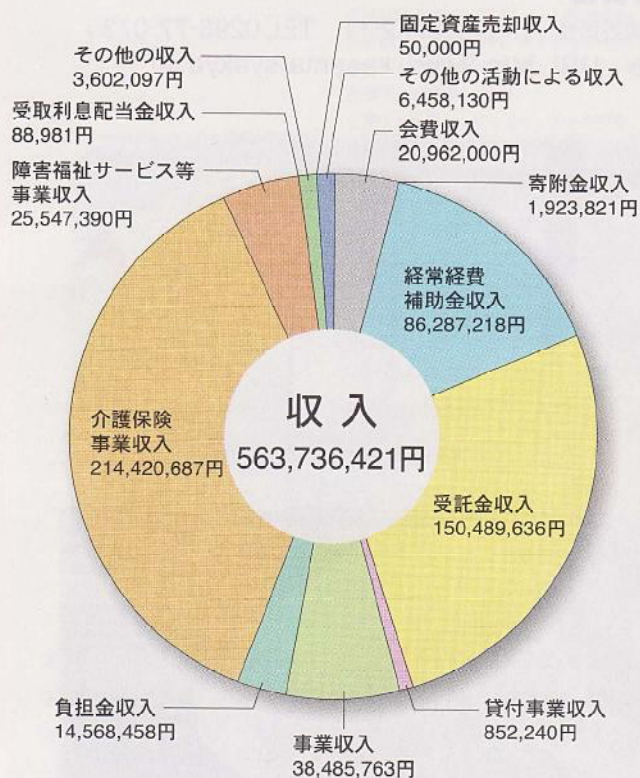


この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

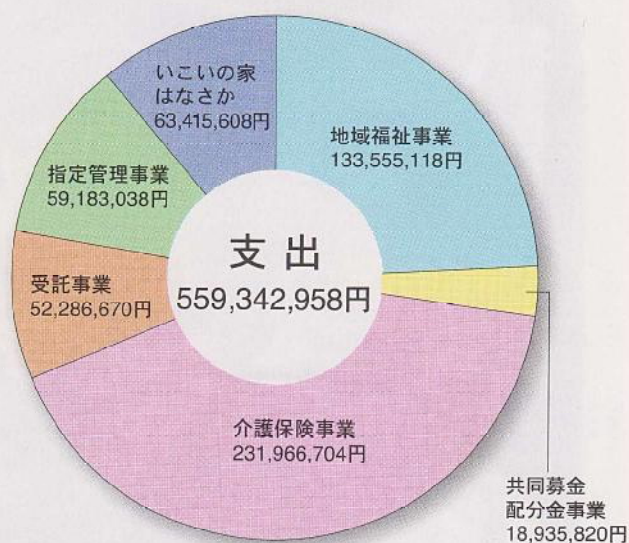
および決算報告



一般会計資金収支決算



当期預金収支差額合計 4,393,463円
前期末支払資金残高 250,729,569円



収入		
事業活動による収入		557,228,291円
会費収入	20,962,000円	
寄附金収入	1,923,821円	
経常経費補助金収入	86,287,218円	
受託金収入	150,489,636円	
貸付事業収入	852,240円	
事業収入	38,485,763円	
負担金収入	14,568,458円	
介護保険事業収入	214,420,687円	
障害福祉サービス等事業収入	25,547,390円	
受取利息配当金収益	88,981円	
その他の収入	3,602,097円	
施設整備等による収入		50,000円
固定資産売却収入	50,000円	
その他の活動による収入		6,458,130円
その他の活動による収入	6,458,130円	
合 計	563,736,421円	563,736,421円

支出		
社会福祉事業		384,457,642円
地域福祉事業	133,555,118円	
共同募金配分金事業	18,935,820円	
介護保険事業	231,966,704円	
公益事業		111,469,708円
受託事業	52,286,670円	
指定管理事業	59,183,038円	
収益事業		63,415,608円
いこいの家 はなさか	63,415,608円	
合 計	559,342,958円	559,342,958円



平成
25年度

社協事業報告

法人運営事業

- ・理事会、評議員会、監事会、正副会長会議の開催
- ・委員会の開催、支部（地区）社協との連絡調整
- ・会員、共同募金の募集
- ・心配ごと相談の運営（184件）
- ・法律相談の運営（102件）
- ・小口貸付、生活福祉資金
- ・かさま社協だよりの発行（年／3回）
- ・各種団体への事業助成
- ・福祉バス運営（66団体 2,376人利用）
- ・福祉啓発のための研修会

ボランティアセンター事業

- ・ボランティアセンターの運営
- ・児童生徒の福祉講座開催
- ・中高生たちの福祉体験学習会（83人参加）
- ・夏休みわくわく体験教室（延べ498人参加）
- ・住民対象の福祉講座開催
（8講座 延べ490人参加）
- ・住民向けボランティア啓発活動
（延べ189人参加）
- ・ボランティアサークルの育成
（88サークル 1,439人）

児童・生徒ボランティア活動普及事業

- ・市教育委員会、家庭教育学校との連携
- ・先生方の福祉研修会実施
- ・福祉事業協力校への事業助成
（市内幼稚園、保育所・園、小・中・高校42か所）
- ・学校依頼による福祉体験学習指導
（シニアボランティア協力）

委託事業

- ・地域ケアシステム推進事業
（在宅ケアチーム数180件）
- ・日常生活自立支援事業（利用者数40人）
- ・親子通園事業（登録児数55人）
- ・家族介護教室（参加者延べ248人）
- ・在宅福祉サービス
（協会員121人、利用会員257人）
- ・いきいき交流活動通所事業（延べ10,161人）

笠間市指定管理業務

- ・地域福祉センター「友部社会福祉会館」の
管理・運営
（利用者18,307人・利用団体1,320団体）
- ・いこいの家「はなさか」管理・運営
（開館日数297日・入館者数68,622人）
- ・福祉センター「いわま」管理・運営
（一般開放日49日 ※毎週木曜日 利用者数693人）
- ・障害者福祉センター「たけのこ」運営 ※友部
（訓練日数：週5日 利用者20人）
- ・障害者福祉センター「あおぞら」運営 ※岩間
（訓練日数：週5日 利用者8人）

介護保険事業

- ・居宅介護支援事業（利用者 5,436人）
- ・訪問介護事業（利用者 184人）
- ・通所介護事業（利用者 532人）
- ・訪問入浴介護事業（利用者 215人）
- ・自立支援居宅介護（利用者 延べ 614人）

善意銀行運営

- ・預託金（件数70件）
- ・物品預託

して暮らせる をめざして

評議員決まる



会 長
塩畑 敏之

去る7月の理事会・評議員会において、理事18人、監事3人、評議員39人が選任され、会長、副会長も決まりました。なお、選任された方々の任期は平成26年7月19日～平成28年7月18日までとなっています。

会 長 塩畑 敏之
副会長 黒沢 政男
副会長 久保田満子

市民の皆さまにおかれましては、平素より笠間市社会福祉協議会の事業推進に對しまして、ご理解とご支援・ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

このたびの役員改選におきまして、引き続き会長の重責を担うことになりました。微力ではありますが、社会福祉協議会の円滑な運営と、地域福祉の充実に向けてその職責を努めてまいりたいと存じますので、従前にも増してご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

さて、近年わが国では、急速に少子化・高齢社会が進行しております。そういう中で、福祉ニーズは増大するとともに、その内容は多様化するなど、状況は大きく変化しております。それらの様々な課題を受けとめ、一人ひとりが安心して暮らすことができるよう、地域の皆さまとともに福祉事業を推進してまいりますので、一層のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

理 事

氏 名 選出区分

三村拓次郎 区長会
鶴田 浩一 区長会
美留町 寛 区長会

滝田 勝男 民生委員児童委員

村上 一郎 民生委員児童委員

佐藤 肇 民生委員児童委員

黒沢 政男 支部・地区社協

櫻井 政夫 支部・地区社協

中村 彦藏 支部・地区社協

久保田満子 ボランティア

船橋 慶子 ボランティア

小嶋 正広 福祉施設

藤枝 好博 高齢者クラブ

塩畑 敏之 学職経験

永井 久 学職経験

萩原 瑞子 市議会

櫻井 史晃 行政(福祉部長)

小田野恭子 行政(社会福祉課長)

監 事

氏 名 選出区分

保坂 悦男 学職経験

佐藤 武彦 ボランティア、支部社協

野口 賢男 学職経験

苦情解決第三者委員

氏 名

大関 利久
藤田 嘉昭
常井 滋



事務局長
小松崎 栄一

平成26年4月1日より、笠間市社会福祉協議会事務局長に就任いたしました。

少子・高齢化に伴う社会構造の変化や、地域のつながりのあり方等が問われておりますが、市民生活の安定を担う社会福祉への期待が高まっております。

このような状況の中で、「笠間市地域福祉活動計画」の基本理念である『誰もが安心して暮らせる地域社会』の実現を目指し取り組んでいるところであります。

この目的達成には、市民の皆様から社会福祉協議会の活動をご理解いただけるよう、事業の推進に努力してまいりますので、ご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

誰もが安心 地域社会

理事・監事・

氏名 選出区分

川井 正夫 区長会
 栗原 四郎 区長会
 打越 正男 区長会
 石田 俊夫 民生委員児童委員
 原田 敏子 民生委員児童委員
 川崎 史子 民生委員児童委員

評議員

氏名 選出区分

太田 寛子 ボランティア
 常井 鞠代 ボランティア
 野村 利 ボランティア
 菊地 寿代 ボランティア
 藤井 晶子 福祉施設
 根本 玄 福祉施設
 小松 亮 福祉施設
 海藤 清治 支部・地区社協
 安藤 美明 支部・地区社協
 根本 芳雄 支部・地区社協
 橋本由合子 支部・地区社協
 岡野 博之 支部・地区社協
 大川 健 支部・地区社協
 萩野谷建夫 保護司会
 米川 好子 更正保護女性会
 江田けい子 人権擁護委員協議会
 興野 政行 身体障害者福祉協会
 埴 昌子 手をつなぐ育成会
 鈴木 早苗 高齢者クラブ
 平本 増治 高齢者クラブ
 山口 正俊 学校長会
 高根澤寿一 商工会

氏名 選出区分

菊池 三男 青少年相談員会
 町田 満 子ども会育成会連合会
 深谷 一郎 消防団
 長谷川美枝子 地域女性会
 竹田 和子 在宅介護者の会
 大月 裕美 学職経験
 小沼 弘行 学職経験
 常井 武夫 学職経験
 横倉 きん 市議会
 下条かをる 行政(健康増進課長)
 大月 弘之 行政(学務課長)

理事

社協の事務を処理すると同時に、外部に対して社協を代表する役員で、社協の運営・経営について、執行責任をもちます。

監事

社協事業の執行状況全体をみながら、事業や経理を監査します。

評議員

社協の予算、事業計画、定款の変更等社協の事項を審議・決定します。



副会長
黒沢 政男

このたび社会福祉協議会の役員改選に伴い、副会長という要務に選任されました。さて今日、人とのつながりが希薄化し、生活の基盤である地域においてもコミュニティが失われつつあります。子供と高齢者の問題が深刻になっております。社協の役割として住民の支え合い、助け合いにより誰もが安心して暮らせる地域づくりにより進じてまいる所存です。皆さまの特段のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



副会長
久保田満子

このたびの役員会で副会長に再任されました久保田です。前任の2年間、社協にかかわる多くの皆さま方や職員の方々には本当にお世話になりました。2年間の体験から得た私にとって貴重な財産を糧に、これから私に課せられた職務を努めさせていきたいと思います。社会の情勢がどんなに変化しても、人と人とのおもしやりやかかわりは変わることなく、お互いさまの助け合う心を大切に、住みよい地域社会が続くことを願いつつ微力ながら努めてまいります。

折り紙講座を開催

「折り紙HAPPY!!」

～季節の折り紙をたのしみませんか～

折り紙講座は、今年度から年間通して毎月1回第3火曜日に各回20人で開催することとなり、場所は岩間ボランティアセンター（市民センターいわま2階）にて、教材費有料で実施しています。

5月20日（火）は、朝8時30分頃から講師の方々が受付やテーブル等の事前準備を始めていました。参加者は受付にて教材費を支払い、教材等が入った袋を受け取り、10時から12時まで5つのテーブル毎に今月のテーマの「あやめ」を、講師の折り方や手順書を参考にしながらひとりと折ひとりと丁寧に作製していました。

あやめの穂先の折り方が、難しそうでしたが完成した「あやめ」の折り紙に皆が満足そうでした。



講師の説明を熱心に聞き入る

講座終了間際には、来月のテーマ折り紙を展示発表して、折り紙アート「折る」「絵にする」「飾る」を強調していました。

講師は、ボランティアサークル「レクリエーションいわま」の9人の方々でした。（鬼澤）

日程

H26 9月16日	みみずく他
10月21日	里の秋
11月18日	クリスマス
12月16日	連獅子
H27 1月20日	人形
2月17日	おひなさま
3月17日	変わり花

※午前10時～12時
※午前9時30分～11時（9月16日）

やっぱり家庭の味が一番！

笠間地区の配食サービス月2回の手作り弁当

調理ボランティア「さくら」

深山 サミ子

「さくら」発足から参加し2年目になります。年々増加中のひとり暮らし高齢者。昨今向こう三軒両隣りなど昔の風習も薄れていくなか、見守りやふれあいを兼ねた配食の重要性を感じています。

管理栄養士の小澤先生指導のもと、まずは衛生面の徹底。そして栄養面のバランス・手作りの味覚・盛り付けの色どりの大切さ・多くを学びながら食に関する奥深さを実感しながら調理をしています。

「家庭の味がする弁当でおいしいね」と評判も上々です。月4回金曜日に配食が限定された事は、利用者に理解し易く



100食分をきざみ終えて

「来週も来てくれるの」と心待ちにしてくれています。

月2回「さくら」の手作り弁当に携わり、少しでも手助けが出来ればと思っています。

地域ボランティア「しだれ桜」

三村 光代

わたしたち自身が誰かに支えられる日が来るまで、誰かを支えて行こう。「しだれ桜」ボランティアサークルでは、ひとり暮らし高齢者の安否確認を兼ねて10年余り、お弁当の配食を続けています。

4月からボランティアの手作り弁当を月2回届けています。メニューが書かれた掛け紙からも温かさが伝わり、味に敏感な利用者さんからも「おいしいですね」「楽しみにしています」など、嬉しい言葉をいただいています。

ボランティア同士の連携で出来たてのお弁当を温もりのあるままでお届けし、常に、利用者さんの笑顔と「ありがとうございます」の声に支えられています。

ちょっといい話

紫外線とは

紫外線が気になる季節になってきました。ひとくちに紫外線といっても実はよく知らないという方も多いのではないでしょうか。

太陽の光には、目に見える光（可視光線）のほかに、目に見えない赤外線や紫外線がふくまれています。地表に届く光の中で最も波長が短いものが紫外線です。紫外線は波長によってA、B、Cの3つに分けられ、UV-Bの一部は地表に到達し、日やけをおこしたり皮膚がんの原因となるなど、皮膚や目に有害であるといわれています。また、UV-AはUV-Bほど有害ではないが長時間あびた場合の健康影響が懸念されています。紫外線の強さは時刻や季節、天候、オゾン量によって大きく変わり、1日のうちで正午頃、日本の季節では6月から9月に最も強くなります。建物の中にも屋外の10%以下の紫外線がありますので注意が必要です。

（関）

苦勞を重ねた分今は幸せ

―和紙ちぎり絵に魅せられて―

「先生、作品が出来たので見ていただけませんか」

和紙ちぎり絵に生きがいを見い出しているのは、小原に住んでいる萩野谷澄江さんです。

澄江さんは、明治45年2月20日生まれで、今年で103歳になりました。

93歳までクロッキーをしていたのですが、友達が一人減り二人減りといなくなりやめたそうです。

その後、出合ったのが和紙ちぎり絵で、隣に住んでいる小坂部京子さんの指導を受けながら10年。今だに制作意欲は衰えていません。



作品づくりにいそしむ
(小坂部さんの指導を受けて)

澄江さんの1日は、午前7時半に起床し朝食。食後は新聞に目を通し、10時ごろから1時間ほど和紙ちぎり絵制作にかかるそうです。

午後は昼寝をし、8時半には布団に入るそうです。

三度の食事は腹八分目。飲み物はお茶か水で、おやつはビスケット。それ以外は口にしないそうです。



自分史を語る

ここまで元気にこられたのは、48歳で主人を亡くし、9人の子どもを育てあげなければとの思いが、私を生かしてくれたのではないかとのことでした。

そして、「嫁に感謝です」と手を合わせる姿に心をうたれました。

(場)

支部(地区)社協運営委員が決まる

〈友部〉

支部(地区)	役職	氏名
穴戸	支部長	根本 芳雄
東	支部長	内桶 正夫
中央	支部長	鈴木 征夫
大旭	支部長	菅原 毅
北川根	支部長	鈴木 裕
大原	支部長	櫻井 政夫

〈岩間〉

支部(地区)	役職	氏名
上押辺	運営委員長	中林 喜久雄
吉岡2	運営委員長	松本 修児
下安居	運営委員長	久保田 満子
土師	運営委員長	中里 稔
泉A	運営委員長	中村 彦藏
南部	運営委員長	岡野 博之
安居東部	運営委員長	大川 健

〈笠間〉

支部(地区)	役職	氏名
こうゆう会	会長	小堀 晃
まなだけ会	会長	黒沢 政男
大橋支部 社会福祉協議会	運営委員長	海藤 清治
来栖支部 社会福祉協議会 「来栖四つ輪の会」	代表	長谷川 健司
寺崎支部 社会福祉協議会 「しんこう会」	会長	安藤 美明
箱田支部 社会福祉協議会 「ふれあい会」	会長	臼井 正夫
下市毛地区 社会福祉協議会	支部長	三村 拓次郎
13区社会福祉協議会	運営委員長	湊 節雄
高田支部 社会福祉協議会	運営委員長	田中 宏
稲田支部 社会福祉協議会 「みかげ会」	支部長	長谷川 泉
笠間市 社会福祉協議会 池野辺支部	支部長	関 和夫

〈敬称略〉

訂正とお詫び

平成25年度笠間市社会福祉協議会会員会費報告書内容に誤りがありました。関係する皆様にお詫び申し上げます。訂正いたします。

【誤】	法人会員	特別会員	一般会員	金額
県営松山アパート	0	0	0	5,000
【正】	法人会員	特別会員	一般会員	金額
県営松山アパート	0	0	10	5,000

センターだより

く り を 目 指 し て

ボランティアセンターだよりの活動を掲載しはじめて2年目を迎え、「第一火曜日の会」も多くの参加者を得ています。

6月はパステルアートに挑戦して感動した様子や、7月の高齢者福祉施設見学会では、いろいろな面で学べたことをお伝えします。

また、7月9日に行われたボランティア研修会では、107人の参加者と共に「楽しくボランティアを続ける秘訣」について講演を聞きました。

平成26年度

第一火曜日の会

パステルアートに初挑戦

大田町 関 みつ

6月3日、現在は社協笠間支所で水・筆も使わずパステルの粉を指に付けて絵を描くという。興味津々だが絵心もないし戸惑うなか、先生の指導に依りアートの世界へ。

初めに自分の名前、ニッケームをハードパステルを使って練習してから、私は風景画に挑戦しました。色をおきたくない所に型紙を置きマスキンを

高齢者福祉施設見学会に参加して

下郷 内田 美幸

7月1日、福祉施設見学会で「すずらの里」と「れんぎょう」を見学しました。

私達が普段見られない部屋などは、内部が広く整理整頓されていて、将来入居できたら幸せかなと思いました。

「すずらの里」では、皆さんがくつろいでいる大広間で、一生懸命おしほりをたたんでいるお年寄りの方も見受けられ、自分でできる事をし



家庭的な雰囲気の「すずらの里」

ぐをして、パステルを数色削って粉状にし、指の腹を使い「空」を薄い青色から濃い青色を重ねて塗っていく、「雲」の部分に白を加え重ね塗り、練り消しゴムを使い、ところどころ流れを作ります。いい感じに出来たので自己満足。先にマスキングしておいた型紙を取り除きパステルの色を重ねつつ擦っていくことで濃淡を出し、グラデーションを楽しむことができました。



どこに飾ろうかな～

した。最後に参加者全員の作品を貼り出しその出来映えに一同満足し、和気あいあいとした時間を過ごすことができました。

特別な道具がなくても多彩な表現が出来ることを知りまようという気持ちの方がおられることはとても喜ばしい事だと思いました。食事の面では

「グループホームれんぎょう」では、施設の方のお話で、食事、入浴、排泄などで汚した衣類を替えようとすると、なかには暴力を奮う人もいると聞き、現場で働く方の大変さを実感しご苦労も学べました。

私達は、誰もが老いていく中で、日々健康に気をつけて過ごしていきたいものです。

赤い羽根
共同募金

『第一火曜日の会』 今後の予定

9/2(火)	サービス付き高齢者向け住宅 ワールドステイともべ(旭町)スマイル(美原)	9:40～12:00	友部社会福祉会館 1階ロビー集合
10/7(火)	「認知症」の勉強会	10:00～11:30	社協笠間支所
11/4(火)	「手話・講座」バルーン体験	9:30～11:30	岩間ボランティアセンター

申し込み問い合わせ

笠間市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL. 0296-78-2626
詳しくは広報かさま お知らせ版をご覧ください。



ゲームを楽しむ参加者

ボランティア

住みよいまちづ

H26年度

笠間市ボランティア研修会 「楽しくボランティアを続ける秘訣」

7月9日(水)「市民セン
ターいわま」でボランティア
研修会が行われ、笠間市社協
に登録のボランティア107人が
参加しました。

この研修会は、仲間づくり
を兼ねる支所のボランティアが
集合し研修をするものです。

今回のテーマは「楽しくボ
ランティアを続ける秘訣」と
題して、講師はNPO法人フ
ォラムネクスト代表の井上
忠志先生でした。先生はレク
リエーションコーディネータ
ー、コミュニケーションワー
カーでもあり、ボランティアの
推進、リーダーの育成などワ
ークショップ手法を活用しな
がらの講座を、全国各地で実
施し指導している方です。

ボランティア活動のイメー
ジを色で例えると何色か?ど
んな形か?ボランティア活動
のゴールはどこか?等をレク
リエーションを混ぜながら楽
しく考えさせます。また、ボ
ランティア自身の「ケア」
やグループの「ケア」をどの

ように行っているか?ボラン
ティアをする側・される側の
両方の心が満足しているか等
々、チェックリストを見なが
ら考えさせられました。



講演する井上先生

地域福祉力があるところに
は「つながろう」「学ぼう」
「育てていこう」という気持
ちがいきづいており、仲間
で楽しく、また困難を乗り越
えて分かちあっていくことだ
と結ばれました。

お昼を食べながら先月放送
された「アド街ック天国」のD
VDが上映され、午後は、ボ
ランティアサークル「シルバ
ーハビリ体操士会岩間支部」
の寸劇入りの体操を、参加者
全員で楽しみ、研修会を終
了しました。

(小菅)

夏休み

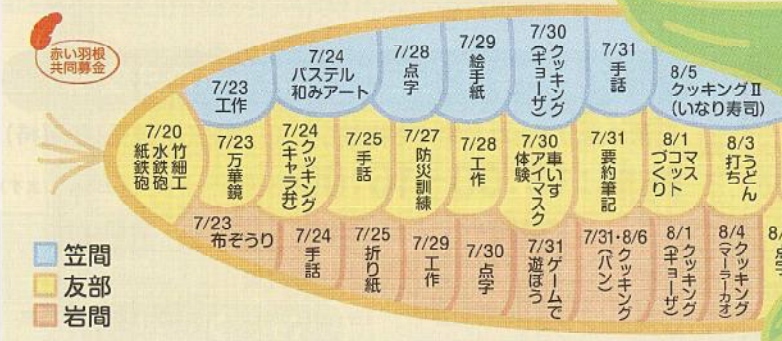
わくわく

H26年度

体験教室

福祉活動やボランティア活動
を理解してもらうことを目
的に、日頃活動している
ボランティアサークル
会員を講師に、今年も
夏休みのひととき、
237人が各教室に
参加し、福祉
体験をし
ました。

主な
活動場所
●友部社会福祉会館
●市民センターいわま
●岩間保健センター
●社協笠間支所
●笠間公民館



ボランティアセンターから

笠間地区

配送ボランティア募集

急募 まだまだ足りません
ご協力お願いします

活動日 毎週金曜日
午前10時30分～12時30分

活動場所 社協笠間支所
第1・3金曜日
笠間公民館調理室
第2・4金曜日

問い合わせ先
笠間市社協笠間支所
TEL 0299-73-0084

岩間地区
個人ボランティア募集

岩間で行っているいきいき
ふれあい通所事業において、
利用者の皆さんとレクリエー
ションなどを通して、コミュ
ニケーションを図ることを中
心に、指導員のサポートをす
る活動です。

景色の良い愛宕山でボラン
ティアをしてみませんか。

活動日 毎週火・水・金曜日の
いずれか

活動場所 午前9時30分～午後2時30分
福祉センターいわま
(愛宕山の中腹)

問い合わせ先
笠間市社協岩間支所
TEL 0299-45-7889

善意の寄附を「ありがとう!!!」(善意銀行預託)

平成26年3月1日～平成26年6月30日まで(順不同・敬称略)

物 品

使用済み切手多数	勝山真美・勝山瑠美(稲田小学校)、 松島製菓園、電化サロンカワチ 河内久子
紙おむつ	沼田 由里子、飯村 利夫
エコキャップ多数	(社)木犀会 ケアハウス悠、さくら幼稚園、 いきいきステップ下市毛、ともべ幼稚園、 NPO法人なかよし学童保育の会 岩間第一 小学校児童クラブ、いわま保育園、 くるす保育所、すみれ幼稚園、てらごき保育所、 ボランティアサークルさしろ、みか保育園、 茨城県立友部高等学校、下市毛地区社協、 笠間いきいき市場inともべ、 笠間市立岩間第一小学校、 笠間市立友部小学校児童会、(株)本間商事、 県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)、 高齢者クラブ旭台会、正和通信(株)、 土師地区社協、大沢中3区、額田 義文、 佐藤 天音、三村 仁、枝川 真由美、 持丸 一幸、田中 敬子、富田 仁
エコキャップ多数、ブルタブ多数	(有)伊藤石材工業、おしの保育園、 サンエツ工業(株)、岩間中学校 生徒会、 友部第二中学校 JRC委員会、 山中 とい、仲山 美代子、白木春恵
ブルタブ多数	ボプラクラブの会、奥村 美知子
使用済み切手3630枚、テレホンカード61枚、 書き損じはがき32枚	笠間幼稚園PTA
エコキャップ多数、使用済み切手多数	ナブコシステム(株) 茨城支店、 稲田小児童クラブ、笠間給食センター、 泰米電器株式会社、不二製油(株)関東工場、 友光エンジニアリング(株)、めくみ保育園
エコキャップ多数、ブルタブ多数、使用済み切手多数	ともべ保育所、飯田自動車(有)
エコキャップ、ブルタブ、おむつ多数	下安居防犯パトロール隊
未使用はがき277枚、2円切手43枚	ありんこ
冷凍食品多数	スターツコーポレーション株式会社
シューズ多数	山口 登代比古
タオル多数	小松崎 せつ子

縫製用 布地多数	小沼 孝次
コピー用紙多数	大槻 正子
ジャガイモ コンテナ1箱	君島 勇
大根多数	美留町 文男
もち米 90kg	鈴木 進一
使用済み切手多数、エコキャップ多数、ブルタブ多数、 紙おむつ等多数、食品等、砂糖、雑貨類多数	匿名

金 銭

笠間工芸の丘	¥2,570
棚山千歳会	¥1,764
飯田自動車(有)	¥17,264
バザー夢工房	¥60,000
茨城県おもちゃの図書館連絡会	¥9,748
青葉町長寿会	¥37,077
心にとどけの会	¥51,916
ごみを考える会	¥3,000
北川根地区グラウンドゴルフ同好会	¥23,800
さくら幼稚園PTA	¥20,000
やま里倶楽部	¥36,346
笠間給食センター	¥5,016
ガールスカウト茨城県支部第5団	¥9,953
深作設備(株)	¥20,000
フカツー	¥20,000
青木勇一歌謡教室実行委員会	¥25,000
笠間語り部の会	¥8,000
匿名	¥75,381

笠間市社会福祉協議会広報委員

任期:平成26年4月1日～平成28年3月31日

	氏 名	地区	氏 名	地区
	入 江 勇 太	笠間	藤 森 博 夫	友部
○	飯 野 千 賀 子	笠間	荒 川 隆 夫	友部
◎	関 令 子	友部	堀 敦 子	友部
新任	内 桶 要 一	友部	石郷岡 誠	岩間
	横 堀 義 一	友部	鬼 澤 正	岩間
	調 朝 幸	友部		

◎は委員長 ○は副委員長

『社協だより』の編集をお手伝いする広報委員11人が決まりました。2年間、よろしく願います。今回は、社協事業の決算報告、新役員の選出、支部(地区)社協の役員体制、ボランティア活動の紹介などのほか、93歳から始めた和紙ちぎり絵に取り組み103歳の萩野谷澄江さんを紹介しました。(藤森)

編集後記

平成26年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間:13:00～16:00 (受付は15:30までをお願いします)

月	笠間支所 (毎週火曜日) 社協笠間支所	友部支所 (毎週水曜日) 友部社会福祉会館	岩間支所 (毎週木曜日) 岩間保健センター
9月	2日・9日・16日・30日	3日・10日・24日	4日・11日・18日・25日
10月	7日・14日・21日・28日	1日・8日・15日・22日・29日	2日・9日・16日・23日・30日
11月	4日・11日・18日・25日	5日・12日・26日	6日・13日・20日・27日
12月	2日・9日・16日	3日・10日・17日	4日・11日・18日

法律相談 ※事前に心配ごと相談所へご相談ください。

笠間支所	友部支所	岩間支所
第3金曜日 10:00～12:00 (1月のみ第4金曜日)	第1金曜日 10:00～12:00 (1月のみ第2金曜日)	第2金曜日 10:00～12:00 (1月のみ第3金曜日)

お問い合わせ先

社会福祉法人
笠間市社会福祉協議会

友部支所 TEL0296-77-0730 FAX0296-78-3933
笠間支所 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722
岩間支所 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250